

群馬ラグビーリーグ実施要項

- 1 名 称 2022群馬ラグビーリーグ
 - 2 主 催 群馬県ラグビーフットボール協会
 - 3 主 管 群馬県ラグビーフットボール協会クラブ社会人委員会
 - (1) クラブ・社会人委員会
委員 長 金田 健一郎
副委員長 兵藤 浩史、北村 雄大
委 員 岡部 和磨、高野 基、伊藤 剛、瀧澤 重雄、阿久澤 玄洋、新井 昭和
有馬 隆徳、杉崎 陽祐
 - (2) 競技担当委員
 - ① リーグ統括担当委員（役員）
 - ◇1部 杉崎 陽祐（正）、阿久澤 玄洋、新井 昭和、高野 基
 - ◇2部 兵藤 浩史（正）、岡部 和磨、有馬 隆徳、伊藤 剛、瀧澤 重雄
 - i) 各リーグのとりまとめ、チーム指導
 - ii) リーグの運営管理
 - ② グラウンド担当委員
 - ◇敷島 : 瀧澤 重雄、杉崎 陽祐
 - ◇高崎八千代: 阿久澤 玄洋、新井 昭和
 - ◇さくら遊園: 有馬 隆徳
 - i) 当番チームとの連絡調整
 - ii) 試合当日のグラウンドメイクに関する指示
 - iii) グラウンド管理者との連絡調整
- 4 日 程 令和4年10月16日（日）～12月11日（日）
- 5 会 場 アースケア敷島サッカー・ラグビー場、高崎八千代ラグビー場、さくら遊園 他
- 6 参加資格
令和4年度日本ラグビーフットボール協会に登録されているクラブ、社会人チーム。
- 7 競技方法
 - (1) 令和4年度日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
 - (2) 試合時間は1部リーグ30分ハーフ、2部リーグ20分ハーフとする。
- 8 選手資格
 - (1) 満18歳以上の者とし、高校生（定時制を含む）は出場できない。
 - (2) 令和4年度日本ラグビーフットボール協会に「競技者個人登録」をしている者。
 - (3) 日本ラグビーフットボール協会「選手・役員規程」に反する者は参加を認めない。
 - (4) その他、選手資格に疑義がある場合には、クラブ社会人委員会にて裁定する。
- 9 参加申込・選手登録・新規登録チームの扱い
 - (1) 参加希望チームは所定の用紙にて参加申込・選手登録を行う。
 - (2) 「参加申込書」及び「選手登録用紙」の提出期限は、9月30日（金）必着とする。
提出先 大会委員長 金田健一郎へメール提出 kinkaneken@yahoo.co.jp
ファイル名 「参加申込書_チーム名」「選手登録用紙_チーム名」
 - (3) 選手登録の変更、追加、入替は所定の手続きにて行う。
 - (4) 前年登録済みの複数チームによる合併、統合、編入等は主たるチームで登録する事で主たるチームの所属するリーグからの参加を認める。
 - (5) 上記（4）に該当するチームがチーム名を変更する場合は主たるチーム名で登録後、新たにチーム名称変更手続きを行い、登録変更確認後参加を認める。
* 但し既に平成30年度日本協会加盟登録済のチームに付いては言及しない。
 - (6) 日本協会に登録した「クラブ」及び「社会人チーム」から、複数の「チーム」を登録することができる。その際、チーム名が判別できるように、下位リーグのチーム名を別称で登録するこ

ととする。

10 罰 則

- (1) 参加資格を偽った者、選手資格のない者および本大会の選手登録をしていない者が出場した場合には、そのチームを不戦敗とし、年度内のそれ以降の大会参加を認めない。次年度本大会に参加する場合は最下部からの参加とする。
- (2) キックオフまでに登録選手 15 名が揃わないチームは不戦敗とする。
【群馬リーグ 2022 特例措置】（ゲーム数を確保するための措置）
 - ①群馬リーグに登録済の他チーム（以下：他チーム）の選手を出場させることができる。但し、他チームから選手を補充したチームは不戦敗扱いとする。
※必ず所属チームの了承を得る。
※試合前に対戦チーム並びに運営チームに報告する。
 - ②両チームとも他チームから選手を補充した場合は、ゲームを実施した上で両チーム不戦敗とする。
 - ③他チームまたは相手チームからの選手の補充ができず、15 名に満たないプレーヤーでゲームを実施する場合、人数は少ないチームに合わせて同ポジションを抜いた形で行うこと。試合前ミーティングで試合時間・抜くポジションを決める。
- (3) 前項いずれの場合も、該当する試合以前のものには言及しない。
- (4) その他スポーツマンシップに反する行為があった場合（退場処分など）の罰則はクラブ・社会人委員会で別途審議決定する。
- (5) 本大会で生じた不祥事に関しては、選手ないしチームに告知聴聞の機会を与えた上で、県ラグビーフットボール協会規律委員会において処分を決定する。

11 当番チーム

- (1) 組み合わせ表の右側チームを当番チームとする。
- (2) 第一試合の当番チームはグラウンドメイクをする。第二試合以降も同様とし、最終試合の当番チームは後片付けをすること。
- (3) 変更等があった場合は、当該グラウンド担当委員およびレフリーに連絡すること。
- (4) 前日までに必ず担当レフリーと運営チームに場所、時間、ジャージの色の確認を行うこと。

12 運営チーム

- (1) 当日試合のないチームが、該当する試合の管理・運営を行う。
- (2) 運営チームは該当試合の管理・運営にあたり、立会人兼記録員 1 名、タッチジャッジ 2 名、ボールボーイ 2 名の計 5 名以上を派遣すること。
- (3) 第 1 試合の 30 分前にはグラウンドにいること。
- (4) 立会人の職務
 - ①10 分前ミーティングを指示し、立ち会う。
 - ②メンバー表の登録状況を確認する。
 - ③事故発生時の救急車の手配（特に頭・頸部の障害に対しては迷わずに）。
 - ④交替・入替メンバーの管理。
- (5) 記録および試合結果の報告
 - ①所定の「試合結果報告書」を使用すること。
必要事項を記入し、終了後レフリーのサイン、報告者のサインをする。
 - ②試合終了後、「試合結果報告書」「メンバー表」の写真を LINE グループ「2022 群馬リーグ」に掲載すること。
 - ③試合中に重傷事故等が発生した場合は、社会人委員会担当者に報告する。

13 順位決定

- (1) 勝ち点制を採用。全試合終了時点で、勝ち点の多い順に順位決定を行う。
- (2) 各試合の勝ち点は、勝ち 4 点、引き分け 2 点、負け 0 点とする（不戦勝の勝ち点は 5 点）
- (3) また、ボーナス点として以下の勝ち点を与える。
 - ①負けても 7 点差以内ならば、勝ち点 1 を追加
 - ②勝敗に関係なく、4 トライ以上獲得したチームに勝ち点 1 を追加
- (4) 全試合終了時点で勝ち点と同じ場合、次の各号の順序により順位を決定する。

- ①当該チーム同士の試合で、勝ち点の多いチームを上位とする。
 - ②3チームが同じ勝ち点で並んだ場合、次の③の決定順序により順位を決定し、1チームの順位が決定した時点で①に戻り残り2チームの順位を決定する。
 - ③リーグ戦全試合の総トライ数が多いチームを上位とする。（ただし、不戦勝などの理由で対象試合数が少ない場合はトライ数を義務消化試合数に換算して比較する）
 - ④リーグ戦全試合のトライ後のゴール数が多いチームを上位とする。
 - ⑤当該チームで抽選を実施
- (5) 全試合終了時点で最も勝ち点の多いチームを1位とし、別途定める顕彰に基づき表彰する。
その他天災等の不測の事態で（原因が両チームに無い場合）やむなく中止、不戦になった場合、その後の措置については委員会において協議し決定をする。

14 入 替

- (1) 1部、2部リーグ入替については現時点では定めないものとする。

15 顕 賞

- (1) 1部、2部ともに1位を表彰する。1部優勝チームには優勝旗を授与する。
- (2) 1部の上位3チームは、翌年行われる東日本クラブトーナメント大会予選北関東ブロックトーナメントの出場権をかけたプレイオフへの出場権を与えるものとする。尚、1位チーム及び東日本トップクラブリーグ参加チームにシード権を与え、2、3位チームは抽選とする。

- 16 参加料1チーム7,000円とし、組合せ会議にて徴収する。
(徴収方法については別途各チームにお知らせします。)

17 その他

- (1) 試合はスリーボール制で行う。組み合わせ表の右側チーム（当番チーム）がボール2個、左側のチームがボール1個を準備する。

群馬ラグビーリーグ参加上の諸注意

1 選手登録の方法

- (1) 本大会に出場する選手の個人登録と選手登録は、所定の用紙にて9月30日現在で受け付ける。
(e-mail 添付可)
- (2) 事前に登録した選手登録を変更、追加、入替する場合は、その選手を日本協会個人登録申請届け提出時にその写しを、大会委員長（金田）、同一リーグの他チーム連絡担当者へ送付の上、大会委員長の承認を得る。
但し、後日登録承認された旨を上記委員に再度連絡の事。（e-mail 添付可）
チーム移籍をする選手は事前に必ず前チームより抹消手続きを行う事（県外・・・日本協会、県内・・・県協会事務局）。ただし、大会期間中のチーム移籍は認めない。

*同一クラブで2チームを登録したチームについて、2チーム間で選手登録を変更する場合は、下位リーグから上位リーグへの変更についてのみ認める（2チームが同一リーグに属するときには、シーズン中のチーム間の登録変更を認めない）。その際、大会委員長の承認を得、リーグ担当委員、同一リーグの他チーム連絡担当者へその旨報告する。

送信先：大会委員長 金田 健一郎 <kinkaneken@yahoo.co.jp>

(3) 選手の負傷交替（以下 交替）、戦術的交替

- ①選手の交替、戦術的交替は、競技規則に定めるところによる。
- ②試合毎の登録選手が19～23名の場合は少なくとも6名、19～22名の場合は5名、16～18名の場合は4名、15名以下の場合は3名のフロントローが登録されなくてはならない。
但し、両チームの了解のもとアンコンテストスクラムでゲームを開始する場合はこの限りではない。
- ③②を満たした上でゲームが開始され、試合中アンコンテストスクラムになった場合、スコアはそのまま適用される。
- ④負傷したプレイヤーの交替は、医務心得者の勧告があった場合以外できない。医務心得者不在の場合には、レフリーの判断による。
- ⑤出血の手当てをする間の一時的交替は、必ずレフリーの許可を得て入退出すること。
- ⑥プレイヤーの交替・戦術的交替は計8名以内とし、必ず立会人（運営チーム）へ申し出た後、レフリーの許可を得て入退出すること。
(ア) 交替したプレイヤーは再出場することができない。
但し、戦術的交替のプレイヤーは、以下のプレイヤーと変わる場合に限り再出場することができる。
 - a 負傷したフロントロープレイヤー
 - b 出血を伴う負傷をしたプレイヤー
 - c 頭部外傷を被ったプレイヤー
 - d 不正なプレーの結果、負傷したプレイヤー
 - e 競技規則 3.19、または 3.20 に記されている指名されたプレイヤー
- (イ) シンビン（一時的退出）となったプレイヤーは、フィールド外のセンターライン近傍に準備された所定の場所に位置しなければならず、レフリーが許可するまではフィールド・オブ・プレーに入ってはならない。その間チームコーチ等と接触してはならない。シンビンの時間は30分ハーフの場合は7分間、20分ハーフの場合は5分間とする。
- (ウ) 同一シーズンに累積3回のシンビンを受けたプレイヤーはそのまま退場となり、次の公式戦1試合出場停止を基準として規律委員会の裁定を仰ぎ、処分を決定する。
- (エ) 退場を命じられた選手は、次の公式戦1試合出場停止を基準として規律委員会の裁定を仰ぎ、処分を決定する。
- (オ) 試合前に両チームとも所定のメンバー表の交換を行うこと。更に運営チームにも1部提出すること。

【群馬リーグ 2022 特例措置】

※両チームの了承の上で、アンコンテストスクラムでゲームが行われる場合、最大8名のリザーブ選手の中に最大3名のフロントロー選手を入れなくても良い。また、リザーブ選手すべての戦術的交替を可とする。

(4) 競技に関して

- ①レフリーが認めた場合を除き、チーム関係者（給水係等）がグラウンド内に入らないこと。
(注) トライ後の給水、レフリーが認めたウォーターブレイクは給水係のみ可。
 - ②ゴールキックの際には「キックティー」を使用すること。
 - ③ハーフタイムは、特に指示する場合以外は、5分以内とする。
 - ④メディカルサポーターは1試合通して職務に従事できる者を用意すること。チーム事情により自チームのメディカルサポーターが1試合通して従事できない場合は他チームよりレンタルすることも可とする。
- ## (5) プレーヤーの服装
- ①ジャージ、パンツ、ストッキングは、チーム全員統一されたものを着用すること。不統一の選

- 手は出場できない。
但し、合同チームはジャージ以外について、各チームのパンツ、ストッキングの着用を認める。
- ② 1番から23番までの背番号のついたジャージを使用すること。番号は背中のみとし袖、ストッキング等に付けることは認めない。
 - ③ アンダーパンツ（スパッツ）は、パンツと同色か白、黒、紺色の物に限りパンツの下から出ても差支えない。レギンス、ロングタイツ、サポーター類も同様とする。
 - ④ アンダーシャツは袖から出る場合はジャージと同色系か、白、黒または紺色の単色のものに限る。
 - ⑤ 試合前にレフリーがドレスチェックを行う場合がある。
 - ⑥ 服装に関する日本協会通達を厳守すること。服装規定に違反した選手の出場は認めない。
- (6) 安全対策、脳震盪の報告義務
- ① リーグ戦参加にあたり、事前にプレイヤーの健康診断等を実施し、健康管理には充分配慮すること。特に、脳震盪を治療中のプレイヤーについては段階的復帰プログラムを遵守すること。
 - ② 各チームはメディカルサポーターの有資格者を用意すること。
 - ③ グラウンドで明らかな頭部打撲を認め、その受傷時に応答（意識状態）の異常、あるいは身体活動の異常が認められるものは、すべて競技規則の「脳震盪」に該当するものと考えて退場させる。
 - ④ 試合中にプレイヤーが脳震盪で退場した場合には、チーム責任者は書面にて報告すること。
- (7) 試合日程の変更、報告義務
- ① クラブ社会人委員会は、グラウンド状況等によりグラウンド、キックオフ時間等に変更が生じた場合には、緊急時を除きおおむね1週間までに各チームに通知するものとする。
 - ② 原則として、各チーム事情による試合日程の変更は認めない。試合不成立の起因したチームの不戦敗とする。
 - ③ やむをえず試合を棄権する場合は、遅くとも1週間前までに相手チーム、レフリー、リーグ及びグラウンド担当委員に連絡する。
 - ④ 運営チームは試合終了後、レフリーとスコアの確認を行った上で、試合結果をLINEグループに掲載すること。
- (8) その他
- ① 会場で出たゴミは、必ず各チームで持ち帰ること。
 - ② 試合中不要な言葉を発したり、アンフェアな行為をしたりしないこと。
 - ③ 試合中チーム関係者は所定の場所で観戦し、タッチサイドまで出て応援や指示を出したりしないこと。チーム責任者は、応援者に関しても責任を持つこと

更新日：2022/7/24

群馬リーグ2022 スケジュール

月	日	グラウンド	キックオフ	リーグ	対戦カード			運営チーム	レフリー
10	2								
	9					対			
	16	さくら遊園	14:00	下位	IMMORTALS	対	桐生クラブ	伊勢崎・渋川・ラクト ックス・Green crowd	石内智彦
			15:00	下位	伊勢崎・渋川	対	ラクト ックス・Green crowd	IMMORTALS・桐生クラブ	金田健一郎
	23					対			
	30	八千代	11:30	上位	ダンボ	対	群馬銀行	TRCビーバップ	反町 豊
11	6		県民大会						
	13					対			
	20	八千代	11:30	上位	群馬銀行	対	TRCビーバップ	ダンボ	花房拓也
	27	敷島	13:00	下位	桐生クラブ	対	伊勢崎・渋川	IMMORTALS・ラクト ックス・Green crowd	田口貴雄
			14:00	下位	IMMORTALS	対	ラクト ックス・Green crowd	桐生クラブ・伊勢崎・渋川	新井 穂
12	4					対			
	11	敷島	11:30	上位	TRCビーバップ	対	ダンボ	群馬銀行	平井英太郎
			13:00	下位	IMMORTALS	対	伊勢崎・渋川	ラクト ックス・Green crowd・桐生クラブ	田口貴雄
			14:00	下位	ラクト ックス・Green crowd	対	桐生クラブ	IMMORTALS・伊勢崎・渋川	石内智彦

1部は30分ハーフ

2部は20分ハーフ

2部の当番チームは各チーム2名ずつお願いする

更新日：2022/7/24

群馬リーグ2022 星取表

上位リーグ			
	ダンボ	ビーバップ	群馬銀行
ダンボ		12/11 11:30 敷島	10/30 11:30 八千代
ビーバップ	12/11 11:30 敷島		11/20 11:30 八千代
群馬銀行	10/30 11:30 八千代	11/20 11:30 八千代	

下位リーグ				
	イモータルズ	桐生クラブ	伊勢崎スティーカース 渋川ラガーズ	Green crowd ラクーンドッグス
イモータルズ		10/16 14:00 さくら遊園	12/11 13:00 敷島	11/27 13:00 敷島
桐生クラブ	10/16 14:00 さくら遊園		11/27 14:00 敷島	12/11 14:00 敷島
伊勢崎スティーカース 渋川ラガーズ	12/11 13:00 敷島	11/27 14:00 敷島		10/16 15:00 さくら遊園
Green crowd ラクーンドッグス	11/27 13:00 敷島	12/11 14:00 敷島	10/16 15:00 さくら遊園	